

第5回くらす部会会議録

日 時	2017年9月4日(月) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設 2階 会議室
テーマ	1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内容	<p>1、参加メンバー：14名 「秋といえば・・・」</p> <p>2、協議課題</p> <p>○防災について</p> <p>ヘルプマーク・カードの啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談・個別支援から ・人を介した啓発 ・ポスターやのぼりを人が集まるイベント・場所に設置(例 駅 病院 コンビニ) ・回覧は他の資料が多く埋もれやすいので、難しい ・播磨町広報に掲載←裏表紙で見える場所にフルカラーで掲載できないか ・東はりま特別支援学校の生徒に、実際に使ってもらう ・民生委員の調査があるので、そのような時に個別に必要な人に渡す ・ポスターや標語を、小学生等の夏休みの宿題にしてもらって作成する ・転居してきた方や計画の更新時に 継続して配布 ・相談支援員だけでなく、ケアマネージャーや他の相談員にも啓発する <p>まとめ</p> <p>⇒①個別に啓発していく方法</p> <p style="padding-left: 2em;">まずは、支援者が「ヘルプマーク・カード」の使用方法を知り啓発していく</p> <p>②不特定多数の方の目に触れるような方法</p> <p>①の具体的な活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員 <ul style="list-style-type: none"> 役場でヘルプマークをもらって持ち歩く サービス利用計画 モニタリング時に当事者に渡す チーム支援ネットの定例会(2カ月に1回 30名以上の参加あり)で広報 ・ケアマネ <ul style="list-style-type: none"> 定例会(月1回)で啓発 地域包括主催のネットワーク会議(第3水曜 15~20名参加あり)で啓発 老人施設連絡会での啓発 ・民生委員 <ul style="list-style-type: none"> 定例会(第1木曜 67名 しあわせセンター)で啓発 ・自治会長会(月1回) 回覧および掲示板で地域住民に啓発 ・コミセンごとの自治会 それぞれに部会あり ・学校 <ul style="list-style-type: none"> 校長会で啓発し、先生に知ってもらう

参観日・家庭訪問など 親子で学習する機会

教育委員会への働きかけ 入学時にお守りとして話して渡す 支援学級やけがした時に渡す

・2市2町の共通した宣伝

・その他 高砂の利用状況の情報交換

支援者に対しても啓発→その後、個々に広げて書いてもらう

→今回出してもらった案をもとに、今後どのように活動していくか検討していく

3、その他

○全体研修会 参加者報告

・「医療はサブ」という言葉が衝撃的だった

・障がい児は環境で大きく変わるという言葉

・昔に比べて「寛容さ」がなくなった。どこまで支援がいるんだろう・・・

・放課後支援が増えている

・名前は広まっているが、どうしたらいいかが広まっていない。いろんな支援ができるようになればいい

・人とのコミュニケーションが大事。我が子はそれはできて良かったと思った

・どこまで何が必要なのか・・・環境を整える

・特別の支援は他の人にも優しい。だから特別なことではない

・保育所等訪問の大切さ。その子その子に合った支援が充実すべき

・取り出して離れて生活するのは、差別解消法と合い反するのではないか。配慮の仕方や交流する機会、まわりの理解のあり方が大事

○避難所運営体験ゲーム HUG ゲーム体験 高砂の件は取りやめ

4. 次回開催日の調整

H29年10月16日(月) 13:30~15:30 地域連携交流施設